

# Mizuho Daily Market Report

2024/1/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.55	148.35	+0.25	+1.16
EUR	1.0908	1.0854	▲0.0029	▲0.0021
AUD	0.6599	0.6580	+0.0010	▲0.0004
SGD	1.3383	1.3413	▲0.0006	▲0.0012
CNY	7.1708	7.1718	▲0.0191	▲0.0159
MYR	4.7275	4.7277	▲0.0031	+0.0332
THB	35.58	35.69	+0.02	+0.32
IDR	15638	15630	▲5	+39
PHP	56.16	56.16	▲0.13	+0.33
INR	83.09	83.16	+0.09	+0.08
VND	24559	24562	+5	+60

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.128%	+2.3 bp	+7.0 bp
日本(10年)	0.671%	+1.3 bp	+7.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.352%	+6.2 bp	+9.4 bp
オーストラリア(5年)	3.826%	▲5.1 bp	+4.6 bp
シンガポール(5年)	2.868%	▲0.7 bp	+17.7 bp
中国(5年)	2.395%	+0.8 bp	▲2.8 bp
マレーシア(5年)	3.561%	+0.1 bp	+0.0 bp
タイ(5年)	2.431%	+0.2 bp	+1.1 bp
インドネシア(5年)	6.468%	+1.4 bp	▲3.9 bp
フィリピン(5年)	6.018%	▲0.4 bp	+12.5 bp
インド(5年)	7.103%	+0.5 bp	+3.8 bp
ベトナム(5年)	1.390%	+0.0 bp	▲4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,905.45	▲0.3%	+1.5%
N225(日本)	36,517.57	▲0.1%	+2.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,465.91	▲0.3%	+0.4%
ASX(オーストラリア)	4,095.09	▲0.1%	▲0.9%
FTSTI(シンガポール)	3,135.25	▲0.4%	▲1.6%
SSEC(中国)	2,770.98	+0.5%	▲4.3%
KLSE(マレーシア)	70,370.55	▲1.5%	▲3.8%
SETI(タイ)	7,256.23	+0.1%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	1,496.11	+0.3%	+0.1%
PSE(フィリピン)	6,621.88	+0.6%	▲0.2%
SENSEX(インド)	1,356.54	▲1.0%	▲3.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,177.50	▲0.5%	+1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	268.20	+0.5%	+1.5%
金	2,029.28	+0.4%	+0.0%
原油(WTI)	74.37	▲1.1%	+2.7%
銅	8,312.00	+0.7%	+0.5%

\*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	148.50
EUR/USD	1.0820	—	1.1080
AUD/USD	0.6480	—	0.6680
USD/SGD	1.3240	—	1.3470
USD/CNY	7.1700	—	7.2150
USD/MMR	4.6600	—	4.7580
USD/THB	34.28	—	35.82
USD/IDR	15430	—	15730
USD/PHP	55.40	—	56.48
USD/INR	82.60	—	84.00
USD/VND	24,100	—	24,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台前半でオープン。日銀政策決定会合の結果を控えた様子見ムードの中、午前中は動意に乏しい展開に。金融政策維持が発表されると一時148円台半ばまで円が売られたが、織り込み済みの結果ということもあり、円売りは続かず148円台前半まで水準を戻した。その後は植田日銀総裁の会見を控え、148円を挟み推移し、結局そのままでの水準で欧州へ渡った。アジア通貨は方向感を欠く中で、中国当局が約2兆元(2790億ドル)規模の株価対策を検討しているとの報道もあり、人民元は0.3%高と上昇が目立った。

海外市場のドル円は148円付近でNYオープン。NY朝方は米長期金利における一段の上昇を横目に、底堅い推移が続き、148円台後半まで値を上げる。午後は買い一巡となり、148円台前半まで反落。その後次第に小動きとなり、そのままの水準でクローズ。

【金利】

米金利市場は、長期で小幅に上昇し、イールドカーブはツイストスティープ化。朝方には複数の景況感指数が発表され、内容は全体的に弱めとなったが、来週に控えるFOMCの様子見もあり、後半には債券売りが強まった。午後に発表された今週の一連の国債入札第一弾である2年債の入札結果は前回と変わらずで、反応は限定的だった。

【予想】

本日のドル円は、底堅い展開を予想。昨日の日銀金融政策決定会合では、ハト派なスタンスが継続。植田総裁はマイナス金利解除しても緩和的な金融環境が続くとしており、引き続き、円安地合いには留意が必要となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 12月 貿易収支  
(日本) 1月 複合PMI(速) / 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、10-25y  
(アジア) 12月 豪 ウェストバック 景気先行指数  
(アジア) 1月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(アジア) マレーシア 金融政策会合  
(欧州) 12月 独 輸入物価指数  
(欧州) 1月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 1月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 1月 英 CBI楽観指数  
(欧州) 1月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 独 国債入札(15Y)  
(米国) 1月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(米国) FRN入札(2Y)  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) 国債入札(5Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。